



市民が学ぶ「LGBTQ+」講座

～誰もが自分らしく生きられる那覇市を目指して～

那覇市は2015年7月19日、性に関するあらゆる差別や偏見をなくし、誰もが安心して暮らせる都市をめざして、「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言(通称:レインボーなは宣言)を発表し、10年になります。多様な市民がいきいきと暮らせるまちは、地域の皆さまと協力してはじめて実現します。

本講座では、性自認が男女どちらでもない「ノンバイナリー」で、ろう者の鈴木文人さんに「二重の社会的差別や偏見」について語っていただきます。國吉陽介さんには、「性的指向と性自認は、性的マイノリティに限らず、すべての人に関わることである」という視点から「DEI」や「SOGIハラスメント」について、お話しいたします。

日時：6月21日(土) 午後2時～4時

場所：なは女性センター 学習室(なは市民協働プラザ1階)

定員：36人(事前申込/先着順) 対象：関心のある方

手話通訳：6月13日(金)までにお申し込みください。

※一時保育はありません。



すずき ふみと

講師：鈴木 文人さん

沖縄ろうLGBTQいるまんちゃー代表



くによし ようすけ

講師：國吉 陽介さん

沖縄ろうLGBTQいるまんちゃー理事

講座
QR
申込

★プロフィール

13年前に東京から沖縄へ移住。数年前まではゲイとして活動していたが、ある海外番組でノンバイナリーという言葉を知り調べたら、まさに自分のセクシャルだと自覚する。性的指向はもちろん男性。周囲にカミングアウトしオープンにしている。趣味は海に行くこと、ドライブをしながらカフェ巡りをする。2023年4月「日本ろうLGBTQ+連盟」理事に就任。

★プロフィール

昭和世代、沖縄県生まれ。沖縄が大好きで地元を愛する気持ちは強いものの、周囲からの「彼女は？結婚は？」という問いかけに息苦しさを感ずき、海外や本州で20年間を過ごす。昨年の夏に沖縄に戻り、現在はIT企業に勤務しながら、ダイバーシティ研修の講師も担当。プライベートでは手話通訳者として活動している。趣味はガジェットやカメラ、そして愛犬との散歩を楽しむこと。

講座を 終えて

子どもの「片づける力」を育てる ～いつのまにか親子で片づけ上手～

開催日：2025年4月26日(土) 午後2時～4時 参加者：26人(うち2人男性)

講師：渡名喜一珠美さん(沖縄お片付けリアン 代表) 一時保育：9人

講師の渡名喜一珠美さん



毎日の忙しい生活に追われ、いつのまにか家の中は散らかり放題。ましてや、子どものいるご家庭では「片付けなさい!」の怒号が飛び交っているのが現実。そんなイライラやストレスを軽減するために、「どのように片付けたらよいか?」「子どもたちが自主的に片付けられるようになるためにはどのようにしたらよいか」を整理収納教育士認定講師であり、沖縄お片付けリアン代表の渡名喜一珠美さんにそのヒントを教えてくださいました。

整理、収納、整頓、お片付けの流れ

「お片付け」と一言と言っても、何から始めてよいか分からない人も多いことでしょう。渡名喜さんより「お片づけの3ステップ」、そして、大人が先にやるべきこと、子どもはここから始めた方がよいことを教えていただきました。「お片付けの3ステップ」とは①「出す」②「わける(整理)」③「しまう(収納)」。「出す」ことで全体を把握し、「わける」ことで本当に必要なものを確認。そして「しまう」ことで、使う場所に出し入れしやすくします。分け方(整理)も「好きで使う」「好きでないけど使う」「好きだけ使わない」「好きでもないし使わない」を図面化すると分けやすくなりました。また、大人がやるべきことは最初に「整理」その次に「収納」といいます。これは「片づく仕組みづくり」となり、大人がこの環境を整えれば、子どもは「何を・どこに・どのように戻す」という「お片付け」「整頓」の行動ができるようになります。

ります。清潔を保つための「お掃除」は、環境が整うとやりやすくなると渡名喜さんはおっしゃっていました。

習慣が非認知能力を伸ばし自己肯定感を高める

子どもが自主的に「お片付け」できるようになるための声かけで「OKワード」と「NGワード」も紹介いただきました。「褒める」はもちろんのこと「○○、片づけてくれてありがとう」と名前と言ってあげる。片づけた結果が思わしくなくても、そのプロセスを褒めることも重要だと話していました。また、渡名喜さんは「片づける」習慣が身につくことで、子ども達の非認知能力を伸ばすことができ自己肯定感を養うことができる。さらには社会の中での「生きる力」に繋がるのだと話します。

今回の講座はそれぞれの年齢や特性に合わせて一緒に考える時間となりました。渡名喜さんより「お片付け」は地道にコツコツ、トライ&エラーを繰り返すと、家族にとってちょうどよい片づく環境を作ることができると思ふし言葉で締めくくりました。

アンケートから

★「片付け」の意味がしっかり理解できてよかったです。地道にコツコツ頑張ろうと思いました。片付けと自己肯定感が関係しているとは驚きでした(◎o◎)!! (40代)

★まずは整理から。一気にすべてをするのではなく、10分、20分で少しずつきれいにできれば、やってみます! (30代)

★伝え続けていれば、いつか“やる”と長い目でみようと思うと案外楽しくできそうです。(50代)

令和7年度 男女共同参画週間

期間：令和7年6月23日(月)～6月29日(日)

■男女共同参画週間とは?

内閣府では「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの一週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を行っています。

今年度は、「『人材の育成・ネットワークの形成』を軸とした取組を進めるためのキャッチフレーズ」を募集し応募総数4,946点の中から、審査の結果、以下の3作品が選ばれました。

(募集期間：令和7年1月10日～2月24日)



【令和7年度キャッチフレーズ】

- ◆最優秀作品 「誰でも、どこでも、自分らしく」(【匿名希望】さん 福岡県)
- ◆優秀作品 「人が育つ、絆が広がる、未来が変わる」(阿部 一騎さん 新潟県)
- ◆優秀作品 「育成しよう 貴重な人材 醸成しよう 共同参画」(山野 大輔さん 大阪府)

令和7年度 「那覇市男女共同参画研修参加費補助金」



那覇市では、男女共同参画に関する研修に参加する市民に対して、研修参加費用の一部の助成を行っています。

対象研修：①沖縄県女性セミナー(海外・国内)「女性の翼」事業 ②市が必要と認める男女共同参画研修事業
*県内開催の研修は補助対象外 ☆他団体からの補助金との併用は不可。

補助対象者：那覇市に住民登録のある人(市税完納者)で、研修参加後に市の男女共同参画事業へ積極的に参加・協力できる人。

補助金額：経費の2分の1以内(上限5万円)

補助回数：原則として同一人に対し1回限りとします。

補助対象経費：「補助対象研修」への参加費用 *ただし、面接及び事前研修等に要する費用、渡航手続き、旅行保険、懇親会費等、その他個人の負担に属する費用は含まれません。

締切：2026(令和8)年1月30日(金)まで*ただし、助成額が予算に達し次第、終了します。
なお、研修参加前の申請が必要です。



※詳しくは、市ホームページ、または、なは女性センターまでお問い合わせください。



新着本を
ご紹介します♪
Book

『障がい者専門 風俗嬢のわたし』

シリーズ・立ち行かないわたしたち

小西理恵(原案)あらいびよ(漫画)

株式会社KADOKAWA出版/2025年2月19日発行

「もう見ないふりも関係ないふりもできない」

現役風俗嬢の小西理恵と『虐待父がようやく死んだ』『女性の死に方』を描いた漫画家あらいびよが、日本の性教育の影に迫り、社会に光をあてるセミフィクション。

性欲は、人間の三大欲求とも言われる自然な欲求であるにもかかわらず、“障がい者の性”はタブー視されがちでした。この作品は、これまでテーマとして取り上げられることの少なかった、障がい者の性とそれに向き合う人達の物語です。



★女性問題やジェンダーに関する図書の貸し出し及び資料の閲覧ができます。☆貸出し期間：2週間 お一人2冊まで。

2025年度沖縄県女性海外・国内セミナー 「女性の翼」参加者募集

この事業は、公的機関、女性の社会活動、教育、労働、福祉、環境、人権等の視察研修、制度の調査等を通して、沖縄県及び地域社会で貢献できる女性リーダーの育成及び資質の向上を目的としています。今年度は「活かそう女性力!つなごう平和の心!!」のテーマで実施されます。



- ◆研修国：カンボジア王国 (4泊5日)
- ◆参加費：1人あたり 298,500円程度
(宿泊費、食事代、諸税金、研修資料代等)
- ◆研修期間：2025年9月10日(水)～14日(日)
4泊5日
- ◆募集期間：2025年5月7日(水)～6月27日(金)
(郵送の場合当日消印有効)

*詳しくは「沖縄県女性の翼事務局」へお問い合わせください。TEL：098-917-4677

相談室「ダイヤルうない」

周囲に話せる人がいない、自分の気持ちをわかってもらえない。そんな時、「ダイヤルうない」を利用してみませんか。生きがい、家庭の問題など、女性の抱える様々な相談に応じ、自分の意思で人生を選択するために情報提供し、サポートします。

- 電話相談 ● 面接相談(女性のみ・要予約)
- 法律相談(女性のみ・予約制)

098-861-7515

相談時間 ▶ 月～土 午前9時～12時/午後1時～5時

「ストップ・DV」情報提供

相談室「ダイヤルうない」では、ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩む方を支援するための情報提供を行っています。詳しくは相談室「ダイヤルうない」へお問い合わせください。

性の多様性に関する相談

あなたが「自分らしい生き方」を自らの意思で選択できるように、一緒に考えます。どなたでもご相談ください。

面接相談
申込QR



相談室「ダイヤルうない」の
面接相談の申込みがオンライン
でも、できます！

面接相談のオンラインお申込みは、仮受付です。正式な面談日は相談員から、お電話させていただきます。

那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録

「那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録」は、市長がパートナーシップ・ファミリーシップの関係にあると認めた場合、その関係について登録簿へ登録し、「登録証明書」及び「登録証明カード」を交付するものです。

登録数 **77** 組

うちファミリーシップ **2** 組

2025年5月15日現在
これまでに登録された方
へも「登録証明カード」の
交付ができます。

■「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言(レインボーなは宣言)の理念に基づく取り組みです。登録によって何らかの法律上の効果(相続、税金の控除など)が生じるものではありません。

■お問い合わせ・申請の予約

TEL. **098-951-3203** ◆月～金:午前9時～午後5時
* 祝日、慰霊の日(6/23)、年末年始(12/29～1/3)除く

レインボー交流会の開催について

「交流の場がほしい」「性の多様性について語りたい」といった声から生まれた誰でも参加できる交流会です。

*開催日時は詳細が決まりしだいお知らせします。

主催:市民団体ていーだあみ

メール: tiidaami.okinawa@gmail.com

「フェイスブック」でもお知らせしています♪



駐車場のご利用について

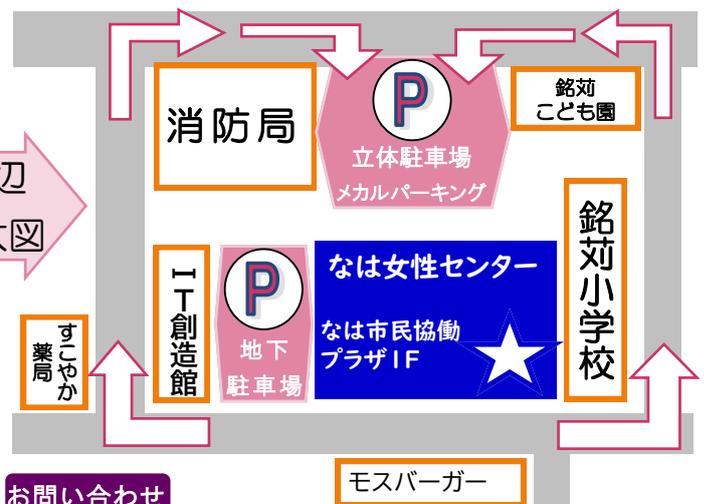
「なは市民協働プラザ」の地下駐車場と消防局隣の「ナハメカルパーキング」をご利用ください。

ご利用は**有料**です。センター利用者は、料金の一部が免除されますので「駐車券」を事務室にお持ちください。

周辺地図



周辺
拡大図



お問い合わせ

那覇市銘苅2-3-1(なは市民協働プラザ1F Aコア)
TEL. 098-951-3203 FAX. 098-951-3204
Email: s-heidan002@city.naha.lg.jp
なは女性センターホームページ QR⇒



☆なは女性センター利用者の駐車場利用 一部免除料金

| | |
|-----------------|------|
| 最初の2時間まで | 100円 |
| 最初の2時間を超え1時間ごとに | 100円 |

| | |
|---------------|-------------------|
| 開館時間 | 休館日 |
| 月～金:午前9時～午後9時 | 年末年始(12/29～1/3) |
| 土曜日:午前9時～午後5時 | 日曜日・祝日・慰霊の日(6/23) |